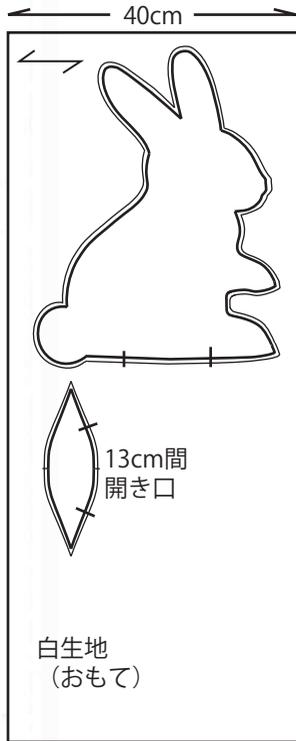
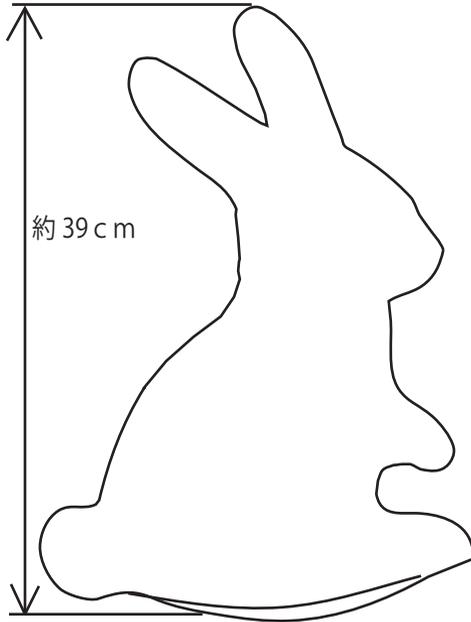


～ラビットぬいぐるみ～ サイズ約 39cm

材料	
表生地 70cm幅x100cm
内生地 (白) 108cm幅x40cm
中わた 80~100g 程度



【裁断工程】

ア：白生地を裁断します (本体・底布)
本体型紙の周り1cm縫い代つけます

イ：裁断した白生地に地縫いミシン線をえんぴつなどで書き印す
カーブが細かいのでいねいに写す

ウ：表生地 (ボア) 2枚を中表に合わせ
(ボア毛並み向きを下向きに合わせましょう)

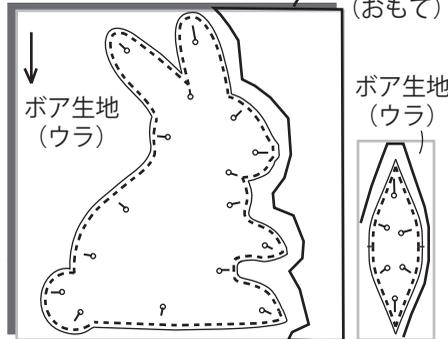
イの白生地本体をボアウラ面の上に寄せ
ボア2枚+白生地全部を動かないよう
ピン留めします (ピンは各先端に打つ)

エ：白生地まわり4~5cm大き目にボア2枚
をザックリと裁断します。

*ピンは外しません、付けたままです
ミシン縫い後にピン取り外します

オ：底布もボア1枚ウラ面の上にイ白生地
乗せてピン留めし、白生地まわり2cm
大きめにボアをザックリと裁断します。

*ピンは外しません、付けたままです
ミシン縫い後にピン取り外します



【ミシン工程】

①：底布の開き口部分 ボアと白生地の
2枚で13cm間を捨てミシン掛けます
(地縫い線より0.2cm縫い代側を縫います)
*中わた入れた後に開き口始末する時手縫いし易くなります

②：エの本体をミシン地縫いします
えんぴつ線の上をいねいにミシン掛けます
(耳間や顔鼻先など、型紙通りに縫うと
わた入れ後にシルエットがきれいに出来ます)
底合印~底合印までの上部一周ミシン縫います

③：地縫い後、ボアの余った縫い代をカットします
白生地を目安にボアをカットして、
全体の縫い代を1.5~2cm間隔で切り込みを入れます

*ボア生地と白生地を同時に、
耳間・あご下・手の下・足のカーブしっぽのつけねなどは
地縫い線ギリギリまで切り込み入れる事が重要です!

④：オの底布と本体をミシン地縫いします
えんぴつ線の上をいねいにミシン掛けます
①の13cm開き口を縫い残します

⑤：③同様に地縫い後、ボアの余った縫い代をカットします
白生地を目安にボアをカット、
(開き口付近も1cm縫い代分残しカットします)
開き口以外の縫い代を1.5~2cm間隔で切り込みを入れます

⑥：開き口からボアをおもて側へひっくり返します
例えば、丸い箸の枝の方で内側から押し出してみると
耳先のカーブなど形が出やすいです

⑦：中わた80~100gを入れます
耳先、手先までわたを入れます

⑧：形を整えたら、開け口を手縫いで閉じます

